

山梨県における森林環境譲与税の用途について（令和5年度実績）

1. 山梨県森林環境譲与税基金歳入額

森林環境譲与税	60,124 千円
運用利子	0 千円

2. 森林環境譲与税活用事業の内訳

事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績		
		(A)+(B)	(A) 森林環境譲与税（千円）	(B) うち他の財源（千円）		研修・講習、求人イベント等	その他	
						回数（回）		参加者数（人）
普及啓発の支援	森林環境教育推進事業費	3,001	3,001	0	森林環境教育と木育の取り組みを推進するため、教育機関等が行う森林体験活動の企画立案に係る経費の支援、保育所等が県産材を使用した木育スペースや木製玩具の設置に係る経費の支援、木育インストラクター養成講座や木育キャラバンの開催等を行う。	5	4017	教育、商工、森林関係団体等で構成する「やまなし森林環境教育・木育推進協議会」を通じ、県内8箇所に木育スペースの設置を行うとともに、大型百貨店特設会場等県内4箇所において木育キャラバンを実施したほか、木育インストラクター養成講座開催に支援することで森林環境教育・木育の普及啓発を図った。
木材利用の推進	やまなしの木マーケット開拓事業費	1,747	1,747	0	東京圏における県産材の需要拡大を推進するため、試作品の開発及び展示会出展に対し助成			県内事業者による都市部のニーズに応じた製品開発について補助を実施し、パーティー用木製トレイ等4製品を新規開発。
木材利用の推進	県産材供給システム強化対策事業費補助金	15,378	15,378	0	県産材の安定的な供給の実現に向けて、流通体制を構築し、住宅建築等に利用した企業グループに対し助成			素材生産から製材、流通、施工までの事業者で構成する企業グループが住宅建築等へ県産材を利用する取組に対し助成。
木材利用の推進	県産材利用促進事業費	1,195	1,195	0	建築物等における県産材の利用促進を図るため、県民を対象とした現場見学会の開催等を実施			県産材を利用した住宅等の現地見学会の開催を支援するとともに、木造設計技術者育成のための講習会を開催。また、県産材普及グッズや、県産材を活用した建築物の紹介する冊子を作成し、県民向けに木材の利用意義等の普及活動を実施。
人材育成・担い手対策支援	森林の担い手づくり強化対策事業費	3,904	3,904	0	①新規林業就業者確保のため、本県林業の魅力を発信する取り組みを実施 ②新規林業就業者の確保・定着のため、技術指導や現場の安全管理等を行う者を育成 ③林業就業者の所得向上のため、林業経営体の事業規模拡大や生産性向上に向けた取り組みを実施	6	54	
人材育成・担い手対策支援	森林学科運営費	54,494	43,262	11,232	専門学校山梨県立農林大学校森林学科において、林業の成長産業化を支える高度な知識と技術を備えた人材の育成を行う。			1期生9名、2期生10名に対して教育活動を行った。
		79,719	68,487	11,232				

※「1. 山梨県森林環境譲与税基金歳入額 60,124千円」と「2. 森林環境譲与税活用額 68,487千円」の差額は、過年度基金残額の取り崩しを行いました。